

令和2年4月7日

入札参加者各位

横浜市国際局国際技術協力担当課長

## 回 答 書

Y-PORT 事業ウェブサイト再構築・運用業務委託の入札に関する質問について、下表のとおり回答します。

項目	質問内容	回答
仕様書 3ページ	サーバのソフトウェアにCMSのWORDPRESSの利用を前提とすることが可能でしょうか。	WORDPRESS を利用いただくことは可能ですが、仕様書3ページ記載のとおり、IPA「安全なウェブサイトの作り方」等を参考に十分なセキュリティ対策の元、再構築・運用を行ってください。
仕様書 3ページ	「SSL/TLS暗号化にあたり発生する費用」とございますが、SSL証明書の取得費用は含まれておりますでしょうか。含まれている場合は、「ドメイン認証」「企業実在認証」「EV認証」のどの認証を取得されますか。	SSL サーバ証明書の取得費用は無償となります。(地方公共団体における組織認証基盤(LGPKI)を利用して本市で用意します。)ただし、証明書の設定に係る費用については、受託者負担となります。また、認証方法について指定はございませんが、仕様書3ページ記載のとおり、IPA「安全なウェブサイトの作り方」等を参考に十分なセキュリティ対策の元、再構築・運用ができる環境を構築してください。
仕様書 4ページ	「アクセス解析の報告」は外部の解析サービスでGoogleアナリティクス等の利用が可能でしょうか。	仕様書に記載している解析内容(ページごとのアクセス数、利用しているブラウザの種類、アクセス日時、アクセス元の地域等の解析)を実施できるのであれば、外部サービスを利用いただいても構いません。
仕様書 5ページ	「更新作業を行うことが可能なIPアドレス」とありますが、インターネットプロバイダーの固定IPサービスを利用し、DHCPサーバにて社内ネットワークでローカルアドレスの利用という認識でよろしいでしょうか。	十分なセキュリティ対策が確保できるのであれば、左記内容で問題ございません。

仕様書 6～8ページ	「Webアプリケーション」と明示してありますが、仕様を読む限りでは静的なHTMLで構築しても問題無さそうに思えます。CMS的な機能が何か必要でしょうか。	ウェブサイトの更新作業については、受託者に全て行っていただきます。そのため、委託者で更新作業を行うことは想定していないため、その観点では CMS 機能は必須ではございません。(仕様書5ページに、「更新作業を行うことが可能な IP アドレスを受託者が使用する機器のみに制限すること。」の記載あり。)ただし、仕様書記載のとおり、一定水準以上のデザイン作成、ページ更新頻度等の観点から、CMS 機能が必要と判断された場合はご利用ください。
---------------	--	--

連絡担当者

所属 国際局国際協力課

氏名 河村

電話 045-671-4703

FAX 045-664-7145

E-mail ki-asca@city.yokohama.jp